

CyberLink

LabelPrint

ユーザーズガイド

CyberLink

使用許諾契約書

この契約書の日本語訳は、英文の End User License Agreement（'EULA'）の理解を補助する目的で作成されたものです。容易な表現と、英文契約書との整合性に注意を払って作成しておりますが、一部意訳されている部分があり、本契約の詳細につきましては英文契約書を正式文書としてご覧頂きたくお願いいたします。

End User License Agreement（EULA）：使用許諾契約書

当製品（以下「本ソフトウェア」という）の導入およびご利用の前に、以下の使用許諾契約書（以下「本契約書」とする）をお読みください。

本ソフトウェアのご利用にあたっては、お客様が本契約書に記載された条項を事前に承諾いただくものとし、本ソフトウェアをインストール、バックアップ、ダウンロード、アクセス、または使用することによって、お客様は本契約書の条項に承諾されたものとしします。

本契約書は、本ソフトウェアに関してお客様（個人または法人のいずれであるかを問いません）と CyberLink Corp.（以下「サイバーリンク」といいます）との間に締結される法的な契約書となります。

ライセンスの許諾および保証規定

本契約書をお読みになり、記載された条項に承諾される場合は、導入画面中に表示される本契約の同意を求める画面で「はい」をクリックしてください。記載された条項に承諾いただけない場合は、インストール作業を中止し、本ソフトウェアの利用を中止するとともに、本ソフトウェアをコンピュータ上から削除してください。

使用権の許諾

サイバーリンクは本ソフトウェアの非独占的な権利をお客様に対して許諾し、これによりお客様は、本ソフトウェアをご購入頂いたライセンス数に準じた台数のコンピュータへインストールし、本契約記載の条項に従って本ソフトウェアを利用することができるものとしします。

本ソフトウェア、付属するマニュアルなどの文書または電子文書を含む一切の印刷物（以下「関連印刷物」といいます）の第三者への賃貸、貸与、販売、変更、修正、リパス・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、転用、商標の削除などとはできないものとしします。

また、バックアップを目的として本ソフトウェアおよび関連印刷物の複製を作成する場合を除いて、本ソフトウェアおよび関連印刷物のコピーはできないものとしします。

「再販禁止」表記のある場合を除いて、本ソフトウェアの最初のお客様は、本ソフトウェアおよび関連印刷物を一度に限りかつ他のユーザーに直接行う場合に限り、本契約書記載の条項に沿って恒久的に譲渡できるものとしします。この場合、最初のお客様は本ソフトウェアおよび関連印刷物のバックアップの一切を、物理的および電子的に

読み取りができないよう破棄し、コンピュータ上の本ソフトウェアおよび関連印刷物の一切を消去するとともに、譲渡されたユーザーは本契約記載の条項に承諾いただくものとします。これにより、当該ソフトウェアのご利用ライセンスは自動的に解除されます。

所有権

本ソフトウェアならびに関連印刷物の著作権、特許、商標権、ノウハウ及びその他のすべての知的所有権は、体裁、媒体、バックアップであるかの如何にかかわらず、その一切についてサイバーストックに独占的に帰属します。

本契約書に特に規定されていない権利はすべてサイバーストックによって留保されます。

アップグレード

本ソフトウェアが従来製品からのアップグレードであった場合、従来製品の使用権は本ソフトウェアの使用権に交換されるものとします。本ソフトウェアの導入または使用により、従来製品の使用許諾契約が自動的に解除されることにお客様は同意されたものとし、お客様による従来製品の使用ならびに第三者への譲渡はできなくなります。

第三者提供のコンテンツの利用

お客様が、本ソフトウェアにより第三者から提供される画像・音声データなどのコンテンツを再生し利用する場合、その権原および無体財産権は、各コンテンツ所有者の所有物であり、著作権法およびその他の無体財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。本契約書は、そのようなコンテンツの使用権を許諾するものではありません。

保証及び責任の限定

サイバーストックは、本ソフトウェア、関連印刷物、およびサポートサービスに起因してお客様又はその他の第三者に生じた結果的損害、付随的損害及び逸失利益に関して、一切の瑕疵担保責任および保証責任を負いません。また、本ソフトウェア又は関連印刷物の物理的な紛失、盗難、事故及び誤用等に起因するお客様の損害につき一切の保証をいたしません。

サイバーストックは、本ソフトウェア及び関連印刷物の機能もしくはサポートサービスがお客様の特定の目的に適合することを保証するものではなく、本ソフトウェアの選択、導入、使用、およびそれによって得られる結果については、すべてお客様の責任となります。

本契約書に記載のない保証条項が発見された場合、保証対象期間はお客様が本ソフトウェアを購入された日から90日以内とし、保証金額はお客様が本ソフトウェアの購入のためにお支払いいただいた金額を超えないものとします。

お客様が本契約を解除する場合、本ソフトウェアおよび関連印刷物のバックアップを含む一切を、物理的および電子的に読み取りできない状態で破棄するとともに、コンピュータ上の本ソフトウェアおよび関連印刷物の一切を消去するものとします。本契約は、本ソフトウェアに関してお客様とサイバーリンクとの間に締結され、台湾における法律に準拠します。本契約に起因する紛争の解決については、Taiwan Arbitration Act. に準ずるものとします

目次

はじめに	1
Cyberlink LabelPrint プログラム	1
Cyberlink LabelPrint の操作	3
環境設定オプション	3
DirectorZone	4
ソフトウェアのユーザ登録	5
システム動作環境	5
ラベルの作成	7
LightScribe メディアの識別	7
Labelflash メディアの識別	8
ラベルタイプの選択	8
ディスク情報の編集	9
ディスク情報の表示	9
アイテムをコンテンツリストに追加	9
アイテムをコンテンツリストから削除	10
コンテンツリストに列を挿入	10
コンテンツリストのアイテムの並べ替え	11
コンテンツリスト情報の変更	11
ラベルレイアウトの編集	11
レイアウト編集ツール	12
ラベルレイアウトの選択	12
背景画像の追加	13
テキストの追加または変更	14
前景画像の追加	14
テキストと画像の並べ替え	15

テキストボックスまたは画像の削除	15
ラベルを印刷	15
プリンタオプションの表示	15
プリンタでラベルを印刷	16
ディスク面に直接ラベルを印刷	16
LightScribe による盤面の書き込み	17
Labelflash によるディスクラベルの焼き付け	18
テクニカル サポート	21
テクニカル サポートにお問い合わせになる前に	21
Web サポート	22
索引	23

第 1 章：

はじめに

Cyberlink LabelPrint は、ディスクメディアで使用するラベルを印刷するための便利なツールです。この章では、操作方法、作業方法に合ったプログラムの設定、プログラムのユーザー登録、および新しいバージョンへのアップグレードなど Cyberlink LabelPrint プログラム全般について説明します。最後のセクションでは Cyberlink LabelPrint を使用するための最小動作環境について説明しています。

この章は、次のセクションから構成されています。

- 1 ページの「Cyberlink LabelPrint プログラム」
- 5 ページの「ソフトウェアのユーザ登録」
- 5 ページの「システム動作環境」

Cyberlink LabelPrint プログラム

Cyberlink LabelPrint はディスクラベル、ジャケット、およびインレーを印刷するための便利なツールです。Cyberlink LabelPrint では広範囲な各種レイアウトが用意されており、LightScribe 技術を使用したディスクへの直接印刷、Labelflash を使用したディスク面への画像印刷、CD/DVD 直接印刷など多数の印刷オプションをサポートします。


最初に Cyberlink LabelPrint を開くと、プログラムは次のように表示されます。



注：Labelflash オプションは、コンピュータに Labelflash 対応書き込みドライブがインストールされている場合にのみ表示されます。

注：LightScribe オプションは、コンピュータに LightScribe 対応書き込みドライブがインストールされている場合にのみ表示されます。ドライブがインストールされているのに LightScribe オプションが表示されない場合は、ドライブに付属されている LightScribe Host Software がインストールされているか確認してください。

Cyberlink LabelPrint の操作

ページでオプションを選択したら、 をクリックして次のページに進みます。または、プログラムの左側の処理ペインで操作をクリックして直接そのページに進みます。


環境設定オプション


Cyberlink LabelPrint では、作業方法に対応するためにいくつかの環境設定オプションを用意しています。

プリンタキャリブレーション

プリンタを調整してテンプレートに正確に合わせます。最適な印刷品質にするために、印刷する前にプリンタを調整します。


注：新しいインクカートリッジに交換したか、新しいプリンタを取付けた場合を除いて、通常はプリンタの調整を行う必要はありません。

プリンタキャリブレーションオプションを表示するには、 をクリックします。環境設定ダイアログボックスが開きます。

- ・ **X 軸オフセット** と **Y 軸オフセット** : プリンタの位置をオリジナルの位置に一致させます。上 / 下矢印をクリックして位置マーク  を移動するか、希望の位置に位置マークをドラッグします。

全般設定

ラベルを作成する前に、プログラムが希望の作業方法に合った設定がされているかを確認することができます。環境設定ダイアログボックスの全般設定タブで全般的な環境設定オプションを設定することができます。


全般環境設定オプションを表示するには、 をクリックします。全般環境ダイアログボックスで、[全般設定] タブをクリックします。

- ・ **ディスクラベルの輪郭線を印刷する** : ラベルの周りに輪郭線を印刷します。この輪郭線は、普通紙に印刷してラベルを切り取るのに便利です。
- ・ **アイテム番号を印刷しない** : アイテムに番号をつけないでディスクのコンテンツリストを印刷します。

LightScribe 設定

LightScribe ドライブを使用してラベルを焼き付ける場合は、環境設定ダイアログボックスでそのドライブを指定することができます。

注：LightScribe タブは、コンピュータに LightScribe 対応書き込みドライブがインストールされている場合にのみ表示されます。


LightScribe 環境設定オプションを表示するには、 をクリックします。環境設定ダイアログボックスで、[LightScribe] タブをクリックします。

- **LightScribe のディスクラベル印刷に対応したドライブの選択**：ドロップダウンリストから LightScribe 対応の書き込みドライブを選択することができます。ドライブ固有の情報が選択したドライブの下に表示されます。

Labelflash 設定

Labelflash ドライブを使用してラベルを焼き付ける場合は、環境設定ダイアログボックスでそのドライブを指定することができます。

注：Labelflash タブは、コンピュータに Labelflash 対応書き込みドライブがインストールされている場合にのみ表示されます。

Labelflash の環境設定オプションを表示するには、 をクリックします。環境設定ダイアログボックスで、[Labelflash] タブをクリックします。

- **Labelflash のディスク書き込みに対応したドライブを選択**：ドロップダウンリストから Labelflash 対応書き込みドライブを選択することができます。ドライブ固有の情報が選択したドライブの下に表示されます。

DirectorZone

DirectorZone は、ラベル背景の検索、ダウンロード、インポートができる無料の Web サービスです。インポートすると、ディスクラベルの作成時に、ラベルの編集タブからカスタムラベルが利用できます。

- DirectorZone の機能やサービスに関する詳細は、<http://directorzone.cyberlink.com> をご覧ください。

ソフトウェアのユーザ登録

プログラムをインストールした後で、登録ウィンドウが開き製品を登録するようにメッセージが表示されます。CyberLink から技術サポートまたはその他情報を得るには、ソフトウェアを登録する必要があります。

ソフトウェアの登録をするには、次を実行します。

1. [名]、[姓]、[E-mail] の入力ボックスに個人情報を入力します。
 - CyberLink から情報を入手するには両方またはどちらかのオプションを選択するか、情報が必要でない場合は選択解除します。
2. **今すぐ登録をクリックしてください。**
 - 登録を後で行いたい場合には、**後でユーザ登録を行う**をクリックしてください。ユーザ登録が完了するまでは、プログラム稼動時には毎回、登録ボックスが表示されます。

システム動作環境

以下に表示されている動作環境は、このプログラムを起動するのに必要な最小の必要条件です。

çÝè`iÆçİä~ā´	
OS	Windows 98SE/ME/2000/XP/Vista/7 (LightScribe 技術を使用するには Windows 2000/XP/Vista/7 が必要となります)
メモリ	128 MB RAM
CPU	Pentium III 700 MHz またはそれ以上か、AMD Athlon 700 またはそれ以上
ハードディスク空き容量	80 MB
その他	DirectX 9 プリンタ、LightScribe 対応 CD/DVD バーナーまたは Labelflash 対応バーナー

第 2 章：

ラベルの作成

Cyberlink LabelPrint でラベルを作成および印刷するには 4 つの手順で簡単に行うことができます。この章では、ラベル作成のすべての手順と使用できるすべてのオプションについて説明します

この章は、次のセクションから構成されています。

- ・ 7 ページの「LightScribe メディアの識別」
- ・ 8 ページの「Labelflash メディアの識別」
- ・ 8 ページの「ラベルタイプの選択」
- ・ 9 ページの「ディスク情報の編集」
- ・ 11 ページの「ラベルレイアウトの編集」
- ・ 15 ページの「ラベルを印刷」

LightScribe メディアの識別

LightScribe システムでは、LightScribe 対応ディスクを使用する必要があります。LightScribe は LightScribe メディアとしてメディアを識別するために、ディスクの中心 / 中央のコントロール機能を使用します。システムが LightScribe メディアとしてメディアを認識しないような場合は、次を実行してください。

1. ディスクが LightScribe 対応ディスクであるか確認します。LightScribe メディアであれば内側の中央部分に LightScribe ロゴがあります。コーティングされたラベル部分に隣接した内側にコントロール機能があります。
2. ディスクがドライブに正しい方向に置かれているかを確認します。特殊コーティングされているラベル面を下にしてドライブに置きます。
3. ディスクの中心部分 (中央) をきれいにします。中央部分を柔らかな布を使用して拭いて、コントロール機能に影響するような汚れやしみを除去します。
4. それでも問題が解決しない場合は、別の LightScribe ディスクで試してください。

Labelflash メディアの識別

Labelflash システムでは次のディスクが必要です。

- データ面の書き込み : CD-R、DVD+R、DVD-R
- ラベル面の書き込み : Labelflash DVD+R、Labelflash DVD-R

システムがメディアを認識しないような場合は、次を実行してください。

1. ラベル面に画像を書き込む場合は、ディスクが Labelflash 対応ディスクであることを確認します。Labelflash メディアは内側の中央部に Labelflash のロゴがあります。
2. ディスクがドライブに正しい方向に置かれているかを確認します。印刷する面を下にしてドライブに置きます。
3. ディスクの中心部分(中央)をきれいにします。中央部分を柔らかな布を使用して拭いて、コントロール機能に影響する汚れやしみを除去します。
4. それでも問題が解決しない場合は、別の Labelflash ディスクで試してください。

ラベルタイプの選択

ラベルを作成するには、最初に印刷するラベルのタイプを選択します。


Cyberlink LabelPrint を開いた時に表示される最初のページでラベルを選択することができます。

印刷するラベルのタイプを選択するには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開きます。
2. 以下から作成するラベルのタイプを選択します。
 - LightScribe: LightScribe 技術を使用して直接ディスクの上にラベルを印刷します。
 - Labelflash: Labelflash 技術を使用してディスクのラベル面またはデータ面の上に直接ラベルを印刷します。
 - **盤面**: 標準サイズのディスクに貼り付けるラベルを印刷します。

注: Cyberlink LabelPrint は Epson プリンタ用の “Epson ダイレクト CD プリンタ” をサポートします。互換 Epson プリンタを使用してディスク面に直接印刷するにはこのラベルタイプを選択してください。

- **盤面** (8cm): ミニディスクに貼り付けるラベルを印刷します。

- ・ **フロントジャケット**: ディスクケースのフロントジャケットの外側を印刷します。
 - ・ **フロントジャケット (裏)**: ディスクケースのフロントジャケットの内側を印刷します。
 - ・ **リアジャケット**: ディスクホルダーの下の、ディスクケースの下部に挿入するインレーを印刷します。
3.  をクリックしてディスク情報の編集ページに進みます。


ディスク情報の編集

ディスクを識別するためのタイトルなどのディスク情報を追加または編集をします。ディスクに追加したファイルの履歴を保存するコンテンツリストを追加または編集をします。この情報の追加または編集はディスク情報の編集ページで行うことができます。

ディスク情報の表示

ディスクとそのコンテンツについての有効情報はラベルに印刷されます。アイテムを追加すると Cyberlink LabelPrint は自動的にコンテンツ情報リストを作成します。但し、必要に応じて情報を変更する場合は手動で行います。

ディスク情報を表示するには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開いてディスク情報の編集ページを表示します。
2. ディスク情報の入力または変更
 - ・ **タイトル**: このフィールドにタイトルを入力します。
 - ・ **アーティスト / 作成者**: このフィールドにアーティスト / 作成者の名前を入力します。
 - ・ **日時**: デフォルトでは現在の日時が表示されます。日時を変更するには、下矢印をクリックして新しい日時を選択します。
3. コンテンツリスト情報を入力または変更します。
4.  をクリックしてレイアウトの編集ページに進みます。


アイテムをコンテンツリストに追加

この機能を使用してアイテムをコンテンツリストに追加します。Cyberlink LabelPrint は MP3 ファイル情報を読み取ることができるので、MP3 情報はコン

コンテンツリストに自動的に追加されます。他の情報は手動で追加する必要があります。

MP3 をコンテンツリストに追加

MP3 をコンテンツリストに追加するには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開いてディスク情報の編集ページを表示します。
2.  をクリックします。読み込みダイアログボックスが開きます。
3. 読み込むファイル (MP3 または M3U 形式の) を選択して読み込みます。アイテムは使用可能な最初のコンテンツリストの列に挿入されます。

アイテムをコンテンツリストに追加



アイテムをコンテンツリストに追加するには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開いてディスク情報の編集ページを表示します。
2. 入力ボックスの中をダブルクリックしてコンテンツリスト情報を入力します。

アイテムをコンテンツリストから削除

アイテムを削除する場合や間違っただけ追加してしまった場合は、この機能を使用してアイテムを削除します。

コンテンツリストからアイテムを削除するには、次を実行します。



1. Cyberlink LabelPrint を開いてディスク情報の編集ページを表示します。
2. アイテムをクリックして次を実行します。
 -  をクリックして選択したアイテムを削除します。
 -  をクリックしてすべてのアイテムを削除します。

コンテンツリストに列を挿入

デフォルトでは、新しいアイテムを追加するとそのアイテムはコンテンツリストの最後に付け加えられます。但し、コンテンツリストの中にアイテムを挿入することもできます。

アイテムをコンテンツリストの中に挿入するには、次を実行します。



1. Cyberlink LabelPrint を開いてディスク情報の編集ページを表示します。

2. 新しく挿入する列の上のアイテムをクリックします。
3.  をクリックして選択したアイテムの上に空の列を挿入します。
4.  をクリックして新しいファイルを読み込みます。

コンテンツリストのアイテムの並べ替え

コンテンツリストにアイテムを追加した後で、表示される順番を変更することができます。

コンテンツリストのアイテムの表示順を並べ替えるには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開いてディスク情報の編集ページを表示します。
2. アイテムをクリックして次を実行します。
 -  をクリックしてアイテムを1つ上に移動します。
 -  をクリックしてアイテムを1つ下に移動します。

コンテンツリスト情報の変更

アイテムをコンテンツリストに追加すると、Cyberlink LabelPrint は自動的にコンテンツリスト情報を作成します。情報の一部が古いものや不足している場合があります。そのような場合は、コンテンツリスト情報を変更して完全なコンテンツリストにすることができます。

コンテンツリスト情報を変更するには、次を実行します。










1. Cyberlink LabelPrint を開いてディスク情報の編集ページを表示します。
2. 変更する情報フィールドの中をダブルクリックして変更情報を入力します。

ラベルレイアウトの編集

Cyberlink LabelPrint は幅広い各種ラベルテンプレートをサポートし、多数のデフォルトオプションを提供します。デフォルトレイアウトをカスタマイズして必要に応じたラベルを作成することができます。レイアウトテンプレート、テキストオプション、背景画像など多数のオプションを使用してオリジナルのラベルをデザインすることができます。レイアウトを選択し、フォントを変更し、オリジナルの背景画像を使用してオリジナルのディスクラベルを作成することができます。



レイアウト編集ツール

次のツールを使用してラベルを作成することができます。

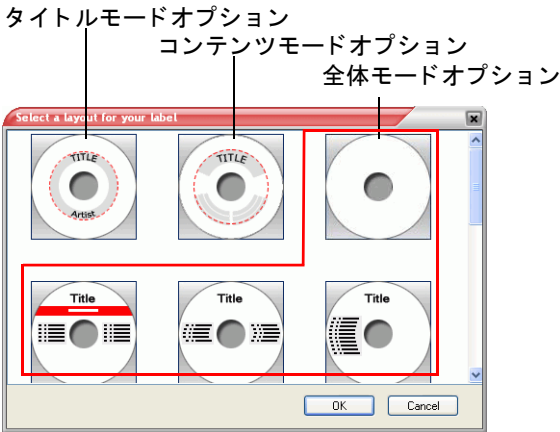
	
	テキストボックス (直線) を追加します。
	ディスクの円弧に合わせるテキストボックス (円弧) を追加します。
	静止画を追加します。
	選択したオブジェクトを上レイヤーに移動します。
	選択したオブジェクトを下レイヤーに移動します。
	選択したテキストオブジェクトを編集することができます。
	選択したオブジェクトを削除します。

ラベルレイアウトの選択

ラベルレイアウトを選択するには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開いてレイアウトの編集ページを表示します。
2. ドロップダウンボックスから用紙テンプレートを選択します。(用紙テンプレートを使用するとプリンタがサポートするすべての用紙に印刷することができます。)
3. 次のいずれかの方法でレイアウトスタイルを選択します。
 -  または  をクリックしてテンプレートのリストをスクロールして選択します。

- レイアウトスタイルの下の【選択 ...】をクリックしてダイアログボックスにテンプレートを表示します。



次のレイアウトオプションが使用できます。



- タイトル** (最初のオプション): ディスクを識別するために使用するシンプルなタイトル。日常業務やユーティリティディスクに使用してください。
- コンテンツ** (2番目のオプション): ディスクのコンテンツに関する詳細情報。同じタイトルで異なるコンテンツのディスクが複数ある場合に使用してください。
- 全表示** (その他すべてのオプション): ラベル全体を使用して文字やグラフィックで作成されたラベル。重要なディスク、または記念にするディスクに使用してください。

背景画像の追加


ラベルに背景画像を追加するには、次を実行します。

- Cyberlink LabelPrint を開いてレイアウトの編集ページを表示します。
- 次のいずれかの方法で背景画像を選択します。

注: LightScribe、Labelflash、ディスク、ミニディスクラベルを作成中に、[その他]([選択]ボタンの下)をクリックすると、DirectorZone からラベル背景をダウンロードすることができます。インポートすると、ラベル背景は、背景画像のウィンドウから利用できます。




-  または  をクリックしてテンプレートのリストをスクロールして選択します。
- 背景画像の下の **[選択 ...]** をクリックしてダイアログボックスにテンプレートを表示します。オリジナル画像を開くには、**[参照 ...]** をクリックして使用する画像を開きます。

注： **[削除]** ボタンをクリックすると、DirectorZone からダウンロードした背景画像を削除することができます。

-  をクリックしてストレッチモードを選択します。 **[伸縮して表示]** は、ラベルのサイズに画像のサイズを変更します。但し画像の縦横比は維持されません。(このオプションは画像の歪みを発生させる原因になる可能性があります。) **[輪郭線に合わせて切り抜く]** は、ラベルの輪郭外の画像を切り取ります。 **[縦横比保持]** は、ラベルのサイズに画像のサイズを変更し、画像の縦横比を維持します。 **[並べて表示]** は、画像を繰り返してラベルに合わせます。


テキストの追加または変更

ラベルのテキストを追加または変更するには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開いてレイアウトの編集ページを表示します。
2. テキスト挿入ボタンをクリックしてテキストボックスを挿入します。
 -  をクリックしてテキストボックス (直線) にテキストを挿入します。
 -  をクリックしてテキストボックス (円弧) にテキストを挿入します。
3. テキストボックスを選択するには、 をクリックしてテキストを変更します。
4. テキストボックスをダブルクリックして標準のフォントダイアログボックスを開いて、フォントサイズとスタイルを変更することができます。
5. テキストボックスをドラッグしてラベルの配置場所を移動します。

前景画像の追加



ラベルに前景画像を追加するには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開いてレイアウトの編集ページを表示します。
2.  をクリックします。開くダイアログボックスが開きます。


3. 希望の画像を選択して開きます。
4. 画像をドラッグしてラベルの配置場所を移動します。

テキストと画像の並べ替え

ラベル上のテキストと画像を並べ替えるには、希望のオブジェクトを選択して次のいずれかの方法を実行します。

-  をクリックして選択したオブジェクトを上レイヤーに移動します。
-  をクリックして選択したオブジェクトを下レイヤーに移動します。

テキストボックスまたは画像の削除

テキストボックスまたは画像を削除するには、希望のオブジェクトを選択し、 をクリックして削除します。

ラベルを印刷

Cyberlink LabelPrint では、LightScribe 技術によるディスクへの直接印刷や Labelflash によるディスク面への画像印刷など多数の印刷オプションを提供します。

次のいずれかの方法で印刷することができます。

- **普通紙** : プリンタがサポートしているすべての用紙に印刷することができます。
- **ラベル用紙** : 印刷し易いラベルを提供します。
- **インクジェット印刷可能なディスク** : 専用 Epson プリンタと対応ディスクが必要です。
- **ディスクに直接印刷** : 専用 LightScribe 書き込みドライブまたは Labelflash 書き込みドライブによってディスクに直接ラベルを印刷することができます。

プリンタオプションの表示

プロジェクトに合う印刷デバイスを設定するためにプリンタオプションを表示します。

プリンタオプションを表示するには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開いて印刷ページを表示します。

2. プリンタデバイスを選択します。
- **【プリンタの設定】** をクリックして印刷設定ダイアログボックスを開きます。

プリンタでラベルを印刷


プリンタで普通用紙またはラベル用紙のいずれかを使用しているいろいろなラベルを印刷することができます。印刷ページからテンプレートとプリンタを選択します。

注：印刷するラベルタイプを選択するには、ラベル作成手順の手順 1 に戻ります。詳細については、8 ページの「ラベルタイプの選択」を参照してください。

プリンタでラベルを印刷するには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開いて印刷ページを表示します。
2. **【プリンタ】** オプションを選択します。
 - 複数のプリンタが使用できる場合は、ドロップダウンリストから希望のプリンタを選択します。
3. 印刷する部数を入力します。
4. 必要に応じてドロップダウンボックスから用紙テンプレートを選択します。
 - 普通紙に印刷するには、**【無地 (A4)】** を選択します。
 - サンプルテンプレートで 2 つの使用できるラベルを含んでいて、用紙テンプレートにその 2 つのラベルを反映する場合は、印刷するラベルをクリックします。

注：テンプレートサンプルの隣の矢印は、プリンタに用紙を設定する方向を示しています。

5.  をクリックしてラベルの印刷を開始します。

ディスク面に直接ラベルを印刷

Epson プリンタを使用して対応ディスク面に直接カラフルなラベルを印刷することができます。


注：ディスクがインクジェット印刷可能な CD-R および DVD-R 書き込み可能なメディアであることを確認してください。

注：ラベルタイプを選択するには、ラベル作成手順の手順1に戻ってください。詳細については、8ページの「ラベルタイプの選択」を参照してください。

ディスク面に直接印刷するには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開いて印刷ページを表示します。
2. **【プリンタ】** オプションを選択します。
 - 複数のプリンタが使用できる場合は、ドロップダウンリストから互換 Epon プリンタを選択します。
3. 印刷する部数を入力します。
4. ドロップダウンリストからテンプレートとして **【Epson Direct CD-DVD Printing】** を選択します。

注：テンプレートサンプルの隣の矢印は、プリンタにディスクを設定する方向を示しています。

5.  をクリックしてラベルの印刷を開始します。

LightScribe による盤面の書き込み


LightScribe Direct Disc Labeling は、ディスクをひっくり返してデータを書き込んだ同じディスクドライブの元に戻して単純に盤面に焼き付けることができるディスクラベル印刷技術です。LightScribe 技術は、コンピュータの CD または DVD ドライブと特殊コーティングされたディスクを組み合わせることでシルクスクリーン並みのラベルを作成します。

注：LightScribe は、ディスクラベルの印刷だけしかできません。LightScribe 技術では、他のタイプのラベルを印刷することはできません。

LightScribe を使用してディスクラベルを焼き付けるには、次を実行します。

1. Cyberlink LabelPrint を開いて印刷ページを表示します。

注：ラベルタイプとして LightScribe が選択されていなければなりません。8 ページの「ラベルタイプの選択」を参照してください。

2.  をクリックします。LightScribe ウィザードが開きます。
3. 品質レベルを選択します。
 - **高 (推奨)** - 処理に時間がかかるが鮮やかな最高の品質を提供します。重要な営業、贈り物、個人的な思い出の品などに使用してください。
 - **標準** - 処理時間は高レベルよりかからず品質もやや劣ります。商売用ラベルに使用してください。
 - **ドラフト** - 処理時間は非常に短く品質は良くない。ユーティリティラベルに使用します。
4. **[プレビュー]** をクリックし、LightScribe ディスクにどのように印刷されるかを確認します。

注：編集領域外のテキストまたは画像は印刷する時には切り取られます。ラベルが切り取られる場合は、レイアウトの編集ページで異なるレイアウトスタイルを選択することができます。11 ページの「ラベルレイアウトの編集」を参照してください。

5. **[次へ]** をクリックしてラベルの焼き付けを開始します。ラベルの焼き付け時間は、ラベルに含まれる情報の量、ラベルの情報の割合、選択した品質レベル、使用される LightScribe ディスク、およびドライブによって異なります。

注：ラベル(データでない)面の中にある専用「バーコード」がくすんでいたり汚れている場合は、ディスクを LightScribe ディスクとして認識できない場合があります。そのような場合は、ティッシュペーパーでバーコードを丁寧に拭いてもう一度行ってください。

Labelflash によるディスクラベルの焼き付け


Labelflash は、ディスクのどちらかの面にラベルを焼き付けることができるディスクラベリング技術です。Labelflash 技術は、コンピュータの CD または DVD ドライブと特殊コーティングされたディスクを組み合わせることで光沢仕上げ並みのラベルを作成します。

Labelflash を使用してディスクラベルを焼き付けるには、次を実行します。
Labelflash

1. Cyberlink LabelPrint を開いて印刷ページを表示します。

注：ラベルタイプとして Labelflash が選択されていなければなりません。8 ページの「ラベルタイプの選択」を参照してください。

注：焼き付ける面を下にしてドライブに置きます。

2.  をクリックします。Labelflash ウィザードが開きます。
3. 希望の**内側と外側**の印刷範囲を入力します。適切な**回転とコントラスト**を選択します。
4. **[プレビュー]** をクリックし、どのように印刷されるかを確認します。

注：編集領域外のテキストまたは画像は、印刷する場合に切り取られます。ラベルが切り取られる場合は、レイアウトの編集ページで異なるレイアウトスタイルを選択することができます。11 ページの「ラベルレイアウトの編集」を参照してください。

5. **[次へ]** をクリックしてラベルの焼き付けを開始します。ラベルの約付け時間は、ラベルに含まれる情報の量、ラベルの情報の割合、選択した品質レベル、回転速度、使用されるディスク、およびドライブによって異なります。

第3章：

テクニカルサポート

この章では、テクニカルサポートについて説明します。ユーザーが回答を見つけるために役立つ情報が含まれています。ご購入の代理店、販売店にお問い合わせいただくこともできます。

注：このプログラムに関する情報は、弊社のユーザーフォーラムやビデオチュートリアル (<http://directorzone.cyberlink.com/tutorial/pdr>) から入手いただけます。

テクニカルサポートにお問い合わせになる前に

CyberLink が提供する以下のサポート オプション内容をご参照ください (無料)。

- プログラムに組み込まれている「ユーザーガイド」または「オンラインヘルプ」を参照する。
- CyberLink Web サイトのサポート ページの「ナレッジベース (FAQ)」を参照する。

<http://support.jp.cyberlink.com/>

FAQ にはユーザーガイドまたはオンライン ヘルプよりも新しい情報が掲載されている場合があります。

テクニカルサポートに電子メールまたは電話で連絡する際には、次の情報をあらかじめご用意ください。

- 登録済み CD キー (CD キーは、CD ケース、箱、または CyberLink ストアで製品購入時に受け取った電子メールに明示されています)。
- 製品名、バージョン、ビルド番号 (通常、ユーザー インターフェイス上の製品名をクリックすると表示されます)。
- お使いの Windows OS のバージョン。
- システムのハードウェア デバイス (キャプチャー カード、サウンド カード、VGA カード) およびその仕様。

- ・ 表示された警告メッセージの内容 (メッセージの内容はメモするか、スクリーンショットをとっておいてください)。
- ・ トラブルの詳しい内容と、発生した状況。

Web サポート

CyberLink の Web サポートは、24 時間いつでも無料で利用できます。

注：CyberLink の Web サポートをご利用いただくには、まずメンバー登録を行う必要があります。

CyberLink では、FAQ を始めとしたさまざまな Web サポート オプションを、次の言語で提供しています。

言語	Web サポート URL
英語	http://www.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do
中国語 (繁体字)	http://tw.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do
日本語	http://support.jp.cyberlink.com/
イタリア語	http://it.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do
ドイツ語	http://de.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do
フランス語	http://fr.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do
スペイン語	http://es.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do

注：コミュニティ フォーラムは英語およびドイツ語のみのサービスになります。

索引

D

DirectorZone

ダウンロード 13

概要 4

L

Labelflash 設定 4

LabelPrint の操作 3

LightScribe 15

ディスクラベル印刷に使用 17

ドライブ、選択 4

LightScribe 設定 4

LightScribe ディスクのプレビュー 18

LightScribe の品質レベル 18

M

MP3 アイテムをコンテンツリストに追加 10

MP3、情報をコンテンツリストに追加 10

X

X 軸オフセット 3

Y

Y 軸オフセット 3

あ

アイテム

MP3 の追加 10

コンテンツリストから削除 10

コンテンツリスト内に挿入 10

コンテンツリストに追加 10

コンテンツリストの並べ替え 11

アイテム番号を印刷しない 3

アイテムをコンテンツリストから削除 10

アイテムをコンテンツリストに追加 10

い

印刷

LightScribe を使用してディスクラベルを印刷 17

使用可能なメディア 15

プリンタでラベルを印刷 16, 17

印刷できるメディア 15

か

- 書き込みドライブ、選択 4
- 画像
 - 削除 15
 - 並べ替え 15
- 環境設定オプション 3

こ

- コンテンツリスト
 - 情報を変更 11
- コンテンツリスト内にアイテムを挿入 10
- コンテンツリストのアイテムの並べ替え 11
- コンテンツレイアウトオプション 13

さ

- 最小動作環境 5

せ

- 設定
 - Labelflash 4
 - LightScribe 4
 - 全般 3
 - プリンタキャリブレーション 3
- 前景画像を追加 14
- 前景画像、追加 14

- 全体レイアウトオプション 13
- 選択
 - LightScribe 書き込みドライブ 4
 - ラベルタイプ 8
- 全般設定 3

た

- タイトルレイアウトオプション 13
- ダウンロード
 - ラベル 13

て

- ディスク情報、編集 9
- ディスクのプレビュー 19
- ディスクラベル
 - LightScribe を使用して印刷 17
 - 輪郭線の印刷 3
- ディスクラベルの輪郭線を印刷 3
- テキスト
 - 削除 15
 - 追加または変更 14
 - 並べ替え 15
- テキストと画像の並べ替え 15
- テキストの追加 14
- テキストまたは画像の削除 15
- テキストを変更 14

と

- 動作環境 5

は

背景画像を追加 13

背景画像、追加 13

ふ

普通紙 15

プリンタ

 キャリブレーション 3

 選択 16

 ラベルを印刷 16, 17

プリンタの調整 3

へ

編集

 コンテンツ情報 11

 ディスク情報 9

 レイアウト 11

ゆ

ユーザー登録 5

よ

用紙テンプレート 15

ら

ラベル

 タイプ 8

 ダウンロード 13

 プリンタでラベルを印刷 16, 17

 輪郭線の印刷 3

 レイアウトの編集 11

ラベルのタイプ 8

ラベルの輪郭線、印刷 3

ラベルレイアウトオプションの選択

12

ラベルレイアウトの編集ツール 12

れ

レイアウトオプション、選択 12

レイアウト編集ツール 12

レイアウト、編集 11

